

〔夏季高温期に対応できる苗物花きの生産と景観維持技術の開発（受託試験）〕

水生および多年生植物の夏季高温期の適応性評価

岡澤立夫・山本陽平

（園芸技術科）

【要 約】 熱帯スイレンとシラサギカヤツリの水生物種、コレオプシス バーティシラータ「ザグレブ」、ヘリオプシス「サマーナイト」、アガスタチ「ブルーフォーチュン」などの多年生植物は夏花として有望である。

【目 的】

東京2020大会に向け、これまで苗物花きを中心に夏季高温期に適応性の高い種類を選定してきた。しかし、多様な花壇に対応するためには苗物以外の花きも調査する必要がある。そこで、公園の池や沼などで夏の間観賞されている水生物種、および植え替えの手間が省ける多年生植物に着目し、夏花としての利用可能性を探る。

【方 法】

〔試験1〕 水生物種の夏季高温期の適応性評価

水生物種として、表1に示した14種を供試した。2018年7月13日、縁部分以外を地中に埋設した10号鉢に、昨年度購入し増殖した水生物種を移植し、以降は露地圃場で管理した（ $n=3$ ）。開花調査は7月20日～9月7日まで、ほぼ1週間に1回の間隔で行った。

〔試験2〕 多年生植物の夏季高温期の適応性評価

多年生植物として、表2に示した26種を供試した。2017年11月1日および6日に、株間30cm、条間30cmで露地ほ場に定植した（ $n=4$ ）。開花調査は2018年6月8日から9月5日まで、ほぼ1週間に1回の間隔で行った。

【成果の概要】

1. 〔試験1〕 熱帯スイレン、シラサギカヤツリ、アメリカアザサ、ポンテデリア、ルドヴィジア、イエローバコバがオリパラ開催時期の7月下旬から9月上旬まで途切れることなく開花した。そのうち、花の大きさや開花の連続性が評価された熱帯スイレン3種とシラサギカヤツリを有望種とした（表1、図1）。
2. 〔試験2〕 供試した26種のうち、約半数の14種がオリパラ開催時期の7月下旬から9月上旬まで途切れることなく開花した。そのうち、コレオプシス バーティシラータ「ザグレブ」、ヘリオプシス「サマーナイト」、アガスタチ「ブルーフォーチュン」、ルドベキア ヒルタ「サハラ」、カーリメリス、ヘリアンパス「レモンクイーン」の6種が、花上がりに優れるなどが評価され、観賞性が高いと判断された（表2、図2）。一方、ヒメワレモコウのようにオリパラ期間前まで咲いていたものや、アムソニアとプルモナリアのように調査期間中全く咲かないものもあった。

【残された課題・成果の活用・留意点】

水生物種を利用する場合、ボウフラ対策が必要である。

表1 供試した水生植物の開花特性および観賞性

流通名	科名	分類	開花期間 ^a					観賞性 ^b	
			7月	8月			9月		
			下旬	上旬	中旬	下旬	上旬		
熱帯スイレン (ホワイト)	スイレン科	浮葉植物						4.3	○
熱帯スイレン (ピンク)	スイレン科	浮葉植物						4.2	○
熱帯スイレン (ブルー)	スイレン科	浮葉植物						4.0	○
シラサギカヤツリ	カヤツリグサ科	湿生植物						3.7	○
アメリカアカザ	ミツガシワ科	浮葉植物						2.5	
ボンテデリア	コルダータ	ミズアオイ科						2.5	
ルドヴィジア	アクアータ	アカバナ科						2.5	
イエローバコバ	オオバコ科	抽水植物						2.2	
ミズキンバイ	アカバナ科	抽水植物	×	×			×	—	
アサザ	ミツガシワ科	浮葉植物	×	×	×	×	×	—	
ウォーターミント	シソ科	湿生植物	×	×	×	×	×	—	
コウホネ	スイレン科	浮葉植物	×	×	×	×	×	—	
ハンゲショウ	ドクダミ科	湿生植物	×	×	×	×	×	—	
ヒトミソウ	オオバコ科	湿生植物	×	×	×	×	×	—	



a) 1花でも咲いていれば開花とし、で開花期間を示した。×：開花がみられなかったことを表す。はオリバラ開催期間中(7/24~9/6)開花した。
 b) 期間を通じ観賞性があるかどうかを栽培を担当した職員5名が遠観により評価した(1：悪い, 2：やや悪い, 3：普通, 4：やや良い, 5：良い)。平均で3.0以上を有望とした。—：オリバラ期間中開花しなかったため評価しなかった。

表2 供試した多年生植物の開花特性および観賞性

流通名	品種名	科名	開花期間 ^a										観賞性 ^b		
			6月			7月			8月			9月			
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬			
コレオプシス	ザグレブ	キク科												4.2	○
パーティシラータ	サマーナイト	キク科	×	×										3.8	○
ヘリオプシス	ブルーフォーチュン	シソ科	×	×										3.6	○
アガスタチ	サハラ	キク科												3.6	○
ルドベキア ヒルタ	サハラ	キク科												3.0	○
カーリメリス	レモンクイーン	キク科												3.0	○
ヘリアンサス	レモンクイーン	キク科												3.0	○
サボナリア	八重咲きソープワード ピンク	ナデシコ科												2.8	
サボナリア	八重咲きソープワード ホワイト	ナデシコ科	×											2.8	
スカビオサ	オクロレウカ	マツムシソウ科												2.8	
ロシアンセージ		シソ科	×	×										2.8	
リナリア	ブルブレア ピンク	オオバコ科												2.4	
リナリア	ブルブレア ブルー	オオバコ科												2.4	
リナリア	ブルブレア ホワイト	オオバコ科												2.4	
ネパタ	ファッセニー	ドロップモア												1.6	
アストランチア	マヨール	スターオブビリオン	×	×				×	×					—	
アムソニア		ヒューブリックティアイ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
サルビア	アゼレア	シソ科						×	×	×	×	×	×	—	
ジャーマンダーセージ		シソ科						×	×	×	×	×	×	—	
セダム	スプリフォリウム	ベンケイソウ科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
ゼラニウム	タイニーモンスター	フウロソウ科												×	
ヒメワレモコウ		バラ科						×	×	×	×	×	×	—	
ブルモナリア	シルバーブーケ	ムラサキ科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
ムーレンベルギア	ウンダウンティッド	イネ科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
ムーレンベルギア	カピライス	イネ科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	
ラパテラ	ピンク	アオイ科												×	
ルドベキア	トリロバ	キク科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	

a) 表記は、表1と同じである。
 b) 栽培を担当した職員6名で評価した。観賞性の判断は表1と同じである。



図1 有望な水生植物

上：熱帯スイレン, 下：シラサギカヤツリ



図2 有望な多年生植物

左上：コレオプシス, 左下：ヘリオプシス, 右上：アガスタチ, 右下：ルドベキア